

第15回検討委員会 グループ討議の内容について

実施形態

- ・委員によるグループ討議（ワークショップ形式）
- ・グループ（班）の数は4つ、各グループ（班）にファシリテーターを配置
- ・各グループ（班）の人数は5人程度、種別の異なる委員で構成

討議内容

『 提言③ 中学校の適正な配置 』

- ・ 30年後の十日町市立中学校の適正な配置
- ・ 10年後の十日町市立中学校の適正な配置

討議方法

- ・各自がテーマに関する意見内容を付箋に記入
- ・30年後の適正な配置に関する意見は『桃色の付箋』に記入
- ・10年後の適正な配置に関する意見は『黄色の付箋』に記入
- ・各自が付箋を説明し、ファシリテーターが関連・類似した付箋を模造紙上に分類
- ・全員で模造紙上にまとめたものを確認し、ファシリテーターが発表

留意事項

- ・付箋1枚につき、一つの意見を記入（複数の意見を寄書きしない）
- ・内容は簡潔明瞭、具体的に記入（長文を記入しない）
- ・単語のみや疑問文はできるだけ避ける
- ・意見内容は簡潔に説明する
- ・他者の意見を否定せず最後まで聴く

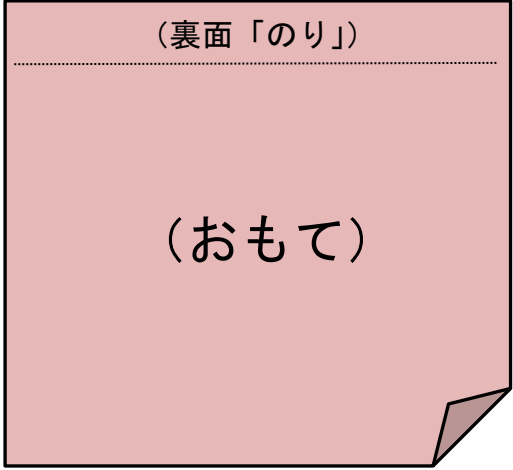
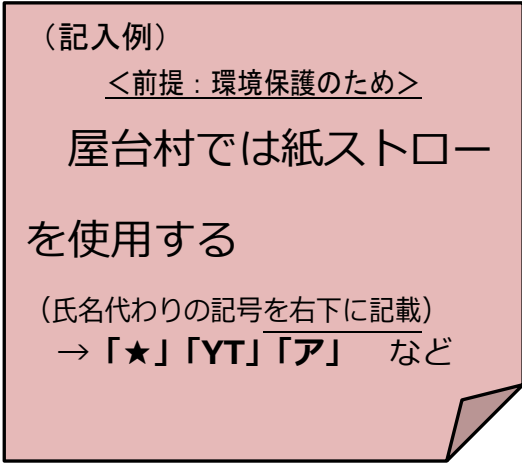
グループ（班）編成

班	ファシリテーター
1	小野塚裕一
2	細木久成
3	藤田 剛
4	山岸正幸

グループ討議の進め方

第15回 市立中学校のあり方検討委員会 進行表	
<はじめに>	
19:00	開会あいさつ（委員長） 実施方法等の説明・質疑
<グループ討議> 進行はファシリテーター	
19:10～ (30分)	グループ内あいさつ、進行の確認 『提言③ 中学校の適正な配置』 ・ 30年後 の十日町市立中学校の適正な配置 30年後の適正な配置に関する意見を『 桃色 の付箋』に記入
19:40～ (30分)	『提言③ 中学校の適正な配置』 ・ 10年後 の十日町市立中学校の適正な配置 10年後の適正な配置に関する意見を『 黄色 の付箋』に記入 意見内容の確認、グループ内総括
20:10～ (15分)	各グループ（班）の意見内容発表
20:25	雲尾委員長講評
<おわりに>	
20:30	事務局連絡 閉会あいさつ（副委員長）
閉会后	模造紙の写真撮影（事務局対応）

付箋の使い方

<p>裏面「のり」部分が上になるよう、付箋のおもて面に記入</p>	<p>付箋1枚につき、一つの意見を大きな字で簡潔に記入 ※各自が氏名代わりの記号を表示</p>
 <p>(裏面「のり」)</p> <p>(おもて)</p>	 <p>(記入例)</p> <p><前提：環境保護のため></p> <p>屋台村では紙ストロー を使用する</p> <p>(氏名代わりの記号を右下に記載) → 「★」「YT」「ア」 など</p>
<p>記入した人は内容を読み上げ、模造紙に貼り付け</p> <ul style="list-style-type: none">・ 記入内容が不明瞭な場合は、改めて記入・ 意味の近い付箋同士をグルーピングし、タイトルを付ける・ グループに関係線を引いてもOK <p>→ これらはファシリテーターが主導</p>	

以上